

## 相澤病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	ルセオグリフロジンの腎臓・肝臓・血液細胞成分などに与える影響について (承認 No. 2022-019)
当院の研究責任者 (氏名・所属・職名)	山下 浩 糖尿病センター センター長
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	SGLT2 阻害薬は、昨今、心血管疾患に対する有用性や腎機能や肝機能に対する有効性を示唆する結果が報告されています。一方、その有効性については個人差があることも知られています。今回、ルセオグリフロジンの各種臓器に対する有効性を期待できる特徴を検討します。 目的： 2 型糖尿病の患者さんに対する SGLT2 阻害薬の内服による治療の治療成績を評価して、心臓や腎臓、肝臓などの機能の改善に及ぼす影響について検討することを目的としています。
調査データ 該当期間	2014 年 1 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に相澤病院糖尿病センターにて、2 型糖尿病の診断でルセオグリフロジンの投与を行った、成人の患者さん  ●利用する情報 相澤病院の診療録データベースを利用して、診療録より必要な情報(患者背景、臨床経過、手術所見、術後経過)を収集し、科学的な解析を行います。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	相澤病院 糖尿病センター センター長 山下 浩 Tel : 0263-33-8600(代表)
備考	